

## 令和3年度（2021年度） 熊本電子ビジネス専門学校 学校関係者評価結果

## 1 学校の教育

## 目標

本校の三綱領である「進取」「明朗」「誠実」を教育理念の根幹におき、理事長、校長を中心とした指導体制のもと、スローガンに、時代を生き抜く「高い専門性」と「豊かな人間力」の育成を揚げ、全教職員が一丸となって、日々の一つひとつの教育活動を着実に実践し、常に先を見通す論理性や人間の機微がわかる感性を養い、総合力に富む真の意味で社会に貢献できる人材を育成する。

## 2 学校関係者評価委員会

- (1) 開催日 令和4年5月24日（火）  
 (2) 時間 午後2：30～午後4：00  
 (3) 場所 熊本電子ビジネス専門学校 A館303教室  
 (4) 出席者 評価委員 6名（2名欠席、後日資料参加）  
           学校側 9名

## (1) 教育理念・目標

学校関係者意見等	○学校の将来像とそれに向けての取り組みはどのように考えているのか。
今後の改善等	○将来の構想を抱くためにも、教員自身が社会で求められる人材像を肌で感じる必要がある。そのために教員が積極的に企業訪問等を行う取り組みを進めたい。

## (2) 学校運営

学校関係者意見等	○社会のニーズに応じた人材を育成するためにも、それを指導する教員の質並びに数の確保は重要課題である。人材確保が難しい状況の中、今後の対策はどのように考えているのか。 ○学校運営に関わるシステムの導入並びに運用状況はどのような状況か。
今後の改善等	○人材確保については、専門職の人材を常勤で確保することが非常に難しい。今後は現場で活躍している人材を非常勤として積極的に活用することも考えていかなければならない。 ○姉妹校とのシステムの統一化がなされていないため、学校運営に必要なデータ等を有効活用できていない。具体的なシステムもいくつか候補としてあがっている。早急に検討・導入につなげ、コスト削減やデータの有効活用につなげたい。

## (3) 教育活動

学校関係者意見等	○授業評価は適切に実施されているのか。
今後の改善等	○学期の終了ごとに実施している授業評価は具体性に乏しいため、不十分と考えている。評価項目の内容をさらに具体化し、より授業改善に取り組めるように改良したい。

#### (4) 学修成果

学校関係者意見等	○退学率が前年度に比べ微増しているがその原因として考えられることは何か。
今後の改善等	○学生満足度調査アンケート等のツールを用いながら学生の意識調査をし、退学防止に努めているが、残念ながら前年に比べ退学率が微増した。新型コロナウイルスの影響で、学校行事の中止や十分なクラス活動が行えず、学生間のコミュニケーションが不足し孤立化した影響もあると考える。今年度は、感染拡大防止に十分に配慮しながらも、集団活動の機会を増やしたい。

#### (5) 学生支援

学校関係者意見等	○学生と教師の距離感は適切で、とても良い雰囲気だと思っている。また学校の雰囲気や口コミなども保護者間のコミュニティで広がる可能性を感じる。今後は、保護者と教師の関係性も今以上に連携を密にさせていただけるとありがたい。 ○授業を担当させていただいて、以前に比べて色々な特性を持った学生が増えていると感じる。それらの学生を支援できる体制は整っているのか。 ○同窓会との連携状況はどの様になっているのか。
今後の改善等	○保護者からの個別相談は、担任や事務局が受け付けているが、確かにクラス単位等での保護者と教師の情報交換の場は少ない。情報発信を密にすると共に、連携の機会を模索したい。 ○姉妹校で本年度からカウンセラーを配置し学生のメンタルのケアを実施している。状況を見ながら本校においても実施して行くか検討している。多くの場合、就職活動を行って行く中で精神的な不安定さから活動がうまくいかない学生がいるので、ハローワーク等の公的な機関との連携を深めていきたい。 ○現在、連携は停滞している。連携を図ることは、就職活動にも役立つことなので、今後強化をしていきたい。

#### (6) 教育環境

学校関係者意見等	○真に学生が施設・設備に不満を感じているかについては、精査が必要。物理的な変化があると魅力的に感じるが、この学校の強みは学生と教職員との距離の近さだと感じる。卒業生を含めた学生一人ひとりとのコミュニティをより大切にしていきたい。また、地域との連携を深めることも大切だと感じる。 ○トイレについては、使いづらいと感じる。オープンキャンパス等で入学希望者が他校と比べることを考えると、改良の余地があると思う。
今後の改善等	○確かに施設・設備だけで学校の価値は決まらないが、学ぶ環境は大切だと考える。必要な部分から適切に改修等を実施したいと考える。 ○トイレの改修については、本年度の早い時期に実施する。現在、数社に見積りを依頼している状況で時期をみて実施する。。。

### (7) 学生の受入れ募集

学校関係者意見等	○ビジネス系学科の募集が苦戦している中、新たな募集対策について伺いたい。
今後の改善等	○ビジネス系2学科の認知拡大のため、2学科に特化したチラシの作成・配布やインスタグラム、ブログ等のSNSで定期的な情報発信を実施してきた。また、カリキュラムにおいても、新たな国家資格取得の対策やブライダル関係のプログラムを実施してきた。今後もさらなる情報発信を続けていきたい。

### (8) 財務

学校関係者意見等	○教職員に対し、財務状況の説明や情報提供はどのように行われているか。
今後の改善等	○財務については、学校法人会計基準に則って行っている。過去3年分の財務情報についても、本校のホームページにも掲載しているが、教職員への説明は不足していると考えている。適切な時期に、教職員への説明の機会を確保したい。

### (9) 法令等の遵守

学校関係者意見等	○多くの制度が導入され、事務処理等が複雑化していると思うが、情報公開及び個人情報の取り扱いについては、どのように対応されているか。
今後の改善等	○修学支援新制度に係る機関要件を満たすため、授業計画、自己評価、学校関係者評価、財務諸表等、各種情報を公開している。また、情報の取り扱いについては、情報の区分に応じて慎重に扱っている。